

大阪市解体

「特別区」 半人前の自治体が 市民のくらし壊す!



「特別区」の税金は個人市民税・市たばこ税・軽自動車税だけとなり、今の4分の1に減少します。大阪府の「従属団体」・半人前の自治体になってしまいます。その上、新区庁舎の建設などムダな出費がかさみ、市民サービスが削減されます。

「一部事務組合」 で権限がさらに無くなる

「協定書」では、国民健康保険・介護保険・水道など暮らしを支える100以上の事業は「特別区」ではなく、別の役所(いまの大阪市域全体にまたがる「一部事務組合」)が担います。「特別区」は保険料を下げたり、減免制度をつくる権限すらなく、住民自治が大きく後退します。

国保料が約2万円 (一人年間)も値上げに……

いま、大阪市は国保会計に約176億円を任意に繰入れています。「特別区」になれば出来なくなり、保険料が1人あたり年間約20,000円も値上げされる危険が……。大阪市民の約3割が加入する国保は、約8割の世帯が所得200万円以下なのに、こんなことを許してはなりません。

大阪の学校の「荒れ」が大変

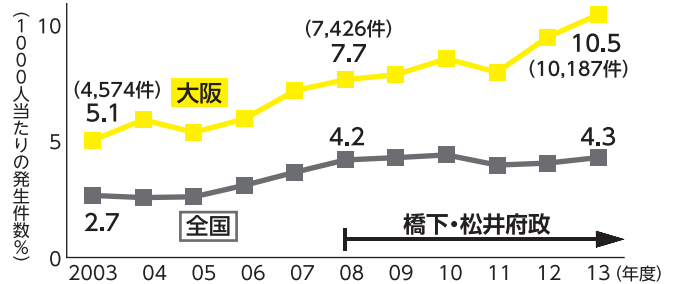
全国で最低レベルの 「35人学級」を改善しよう!

橋下市長が大阪府知事になった2008年以後の大阪の学校の「荒れ」が最悪の状況になっています。日常の教育活動を維持する予算が減らされ、35人以下の学級への独自の拡充もない大阪(全国で11県以上が独自に実施)。教師が病気や出産で休んでも代替講師が入らない状況は危機的です。

35人以下の学級を実現し教育を良くしましょう。

暴力行為の発生件数(府内小・中・高)

年度	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13
大阪の順位	8	5	6	7	6	8	6	4	4	1	1



大阪市解体で市民の財産が“没収”される!



大阪市立天王寺動物園



大阪市中之島公会堂



大阪市立美術館



大阪市立博物館



大阪市立大学

橋下 語録

「僕は、港湾、空港、高速道路、鉄道、海外との国際都市間競争にどうやって打ち勝っていくかという、これを寝ても覚めても考えている。」

(2011年2月22日の
平松前市長との意見交換会)

